



やらざあ

Vol.103

2014年6月号

ふみだそう、福祉でまちづくり



社会福祉法人
茅野市社会福祉協議会
www.sharara.or.jp

お電話でのお問い合わせはこちらまでどうぞ。
TEL.0266-73-4431 FAX.0266-73-8030

文字の大きさ 小 中 大 WEBからのお問い合わせ

ホーム	お知らせ&イベント情報	茅野市社協って?	社協の事業	福祉資材機材貸出	社協会費寄付金	赤い羽根共同募金	アクセスマップ
-----	-------------	----------	-------	----------	---------	----------	---------

誰もが安心して心豊かに暮らせる地域づくりを目指して

Chararaのシャは、社協のシャ、幸せそうな歌声のラララ・・・を合わせてChararaにしました。

茅野市社会福祉協議会イメージキャラクター『Charara』

心のコもった、みんなの手で支え合う地域づくりを目指します。2つの手は、さしのべる手、さしだす手を意味しています。

どんな情報をお探ですか? 一覧はこちら▶

<p>みんなで作る地域づくりは?</p> <ul style="list-style-type: none"> 社協の訪問相談活動 地区社協・福祉推進委員 	<p>障害者の就労支援について知りたい</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域活動支援センター(ピアあすなろ) 就労継続支援B型事業(あすなろセンター) 	<p>福祉教育・福祉講座を頼みたい</p> <ul style="list-style-type: none"> 福祉教育・ボランティア学習
<p>生活のお手伝いをしてほしい</p> <ul style="list-style-type: none"> Charara・ほっとサービス 配食サービス(おたっしゃ弁当) 移送サービス ひとり暮らし安心コール 介護予防通所事業(塩つぼの湯) 	<p>ボランティア・市民活動をしてみたい・頼みたい</p> <ul style="list-style-type: none"> ボランティア・市民活動センター 	<p>いろいろな悩みを相談したい</p> <ul style="list-style-type: none"> 心配ごと相談 司法書士の法律相談 結婚相談 あなたと家族の悩み相談
<p>金銭管理について知りたい</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常生活自立支援事業 	<p>貸付について知りたい</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活福祉資金 暮らしのつなぎ資金 	<p>介護サービスを利用したい</p> <ul style="list-style-type: none"> 介護保険事業所 障害者自立支援サービス

Charara
社協情報紙「やらざあ」

ボランティア
市民活動情報紙「たまご」

社会福祉法人
茅野市社会福祉協議会
〒391-0002
長野県茅野市塚原2丁目5番45号
茅野市総合福祉センター内
電話 (0266)73-4431
FAX (0266)73-8030
[地図を見る→](#)

新着情報

お知らせ ▶ お知らせ 過去の一覧はこちら

2014/04/01 ホームページをリニューアルいたしました。 [view](#)

ホームページでは、地域づくりやボランティア活動、介護サービス、各種相談など、社協が行なっている様々な事業の情報をご覧いただくことができます。

また、三年前の東日本大震災や今年二月の大雪による交通障害などで重要となった災害情報やボランティア情報など、さらに地域で開催されるイベントの情報も随時アップして参ります。

▼
新しくなった社協のホームページ
ご覧になったことありますか?

玉川地区社協



毎月1日は「あいさつの日」。特に4月・10月はあいさつ運動の強化月間として、玉川地区5か所の小・中学校・保育園で登校・登園してくる子どもたちや保護者と「おはよう」のあいさつを交わしています。

米沢地区社協



米沢地区の80歳以上の方が一堂に会し、ふれあい親睦会を開催しました。地区ボランティアさんの手作りの昼食をおいしくいただきながら、米沢保育園の園児との交流も行われました。久しぶりに会った幼馴染みと会話も弾み、終始和やかにすごされました。

豊平地区社協



「笑顔で暮らそう」と題して豊平地区社会福祉協議会講演会を開催。さまざまな問題(事件・災害)が起きている昨今、地域のみなさんが集まり、「笑顔」をテーマに地域の支えあいや災害の時の助け合いに触れる機会を企画しました。

北山地区社協



毎年、北山小学校5年生を対象にあいさつ運動の標語を募集しています。応募された標語の中から優秀賞などを選出して表彰しています。最優秀賞に選ばれた標語は「あいさつ運動のぼり旗」に印刷され、北山小学校にも贈呈しています。のぼり旗は全部で30旗作成され、各区公民館をはじめ地区内の公共施設に設置されています。

泉野地区社協



健康・福祉・防災をテーマに毎年取り組んでいる「泉野地区ふるさと祭り」へ地区社協で参加。住民のみなさんへ福祉アンケートを実施し「あいさつ・声かけ運動」の周知度や福祉意識向上を図る取り組みを実践しました。

地区社協はこんな活動をしています。

地区社協は地域で、福祉活動に取り組んでいる人たちで構成されています。

自分たちの地域をより良くするために、横のつながりを持ち課題解決に向けて知恵を出し合い、協力し合う自主的な組織です。

地区社協では、地区で取り組む活動や区・自治会の活動支援も行っています。

今回は市内10地区の地区社協の取り組みをご紹介します。

宮川地区社協



お買い物無料送迎バス「すまいる号」運行。現在毎回16人～18人の方にご利用いただいています。皆さん買い物はもとより、バスの中や店内で人と会っておしゃべりすることが楽しいと、大変好評をいただいています。

湖東地区社協



福祉推進委員連絡会との合同研修会を開催。「生活習慣病」の予防について、北部保健福祉サービスセンター職員による寸劇で日常生活をふり返ったり、説明を聞きました。

中大塩地区社協



第7回健康福祉まつりが開催されました。レクリエーションの達人「勝野佐江子先生」を講師にお招きし、「心も身体ももっと元気になる」ふれあいレクリエーションを参加者全員で楽しみました。講師の巧みな話術に会場は常に笑いが絶えませんでした。

ちの地区社協



小学校の夏休みの初日に、ちの地区ボランティアの会が「紙飛行機を作って飛ばそう」と題して、小学生と世代間交流を行いました。児童約80名とボランティア24名と一緒に、紙ブーメランを作り、形を工夫してどこまで飛ばすか距離を競い合い、楽しい交流の時間をもちました。

金沢地区社協



年に1回、金沢地区の80歳以上の一人暮らしの方に、手作りのお弁当をお届けしています。調理は女性役員さんが主になり、前日から仕込みを行い、当日は男性役員さんも盛り付けなどを行います。工夫を凝らしたメニューで、毎年楽しみにされている方も多く、好評です。

平成26年度 茅野市社会福祉協議会の事業と予算

市民一人ひとりを大切に総合的な地域福祉の推進を目指して下記の事業に取り組みます。



予算総額 368,460千円

(就労支援事業特別会計予算含む)



福祉を支えるための 総合支援・応援体制づくりを推進します

(88,883千円)

社協会員の加入促進や福祉大会の開催、社協情報紙の発行など、社協体制の充実や課題解決のために総合的に支援応援できる体制づくりを行います。

ボランティア・市民活動（市民力）を 推進、支援していきます

(15,536千円)

地域・学校などでの福祉講座・福祉教室の開催、いきいきサロン活動推進、ボランティア・市民活動センター情報紙「たまご」の発行など、子どもから大人まで福祉の心を育む機会づくりやボランティア活動の応援・支援、情報発信などを行います。

“心のこもった” 介護サービスを 提供します

(179,717千円)

ホームヘルパー訪問介護（東部・西部訪問介護事業所）やデイサービスセンターの通所介護（西部デイサービス）、ケアマネージャー業務など、高齢者や障害のある方の自立支援のためにサービスを提供します。

詳しくは、茅野市社会福祉協議会のHPをご覧ください。社協事務局へお問い合わせください。TEL73-4431

みなさんの地域づくりを応援します

(12,149千円)

各エリアの地域生活支援係が、地区社協や福祉推進委員の活動支援を行うと共に、個別訪問を通して子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる地域づくりの支援を行います。

一人ひとりを支え、応援します

(41,353千円)

車イス利用の方などの「移送サービス」、「おたっしゃ弁当」の配食、「独り暮らし安心コール」など、住み慣れた地域で、安心して暮らせるよう一人ひとりにあった支援を行います。

障害のある方の居場所づくり、 就労を支援します

(30,822千円)

「あすなるセンター」や「ピアあすなる」の運営を通して障害のある方に、就労の機会、知識や能力向上のために必要な訓練、機能訓練、社会参加の場を提供していきます。

家庭介護者いこいの集いが開催されました。

去る、3月14日（金）塩壺の湯「ゆうゆう館」で開かれたいこいの集いには、30人が参加し、入浴、昼食、レクリエーションなどを楽しみ、またアロマセラピー・ハンドマッサージと囲碁ゲームなどで、日頃の介護の疲れのリフレッシュと参加者同士の情報交換の場にもなりました。



「気持ちいいな〜」ハンドマッサージのひとこま

ご存じですか？

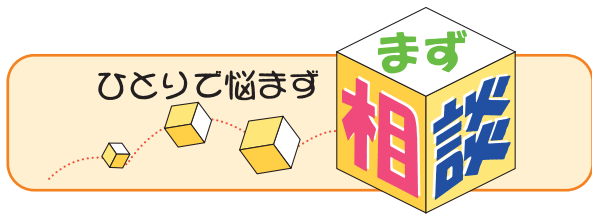
「安心・安全なまちづくり活動支援配分金（助成）」

各区・自治会で、防災のために整備する物品や設備を設置したい場合に助成が受けられます。平成25年度は、茅野市内13の区・自治会がテント、発電機、投光機などを申請し、下記のすべての区・自治会に配分が決まりました。

上原自主防災組織、茅野区、中河原区、田沢区、米沢台区、埴原田区、上古田区、小泉区、子之神区、山田区、中村区、若葉台自治会、中道自主防災会



※平成26年度の申請は、10月頃内容が決定し次第、区・自治会宛てにお知らせいたします。



人生には様々な悩みがあります。だれにも相談できない、どこに相談したらよいかわからない。そんなときは、まず社協にお電話ください。

心配ごと相談

どんなことでもご相談ください。
(第3金曜日は年金相談もできます。)

毎週金曜日 午前9時～正午

相談員：心配ごと相談員

心の悩み相談には、事前の予約が必要です。

(精神保健福祉士が対応)

結婚相談

結婚を望まれる方の相談窓口

毎月第1・3土曜日

午後1時～午後4時

第2・4金曜日

午後6時30分～午後8時30分

相談員：結婚相談員

司法書士の法律相談 (予約制)

身近な法律に関する相談

毎月第2水曜日 午後3時～午後5時

相談員：司法書士 予約電話/73-4431

あなたと家族の悩み相談 ～家族のサポートライン～

ご家族を亡くされた方、病気に直面されている方
ご相談ください。

毎月第1月曜日 午後2時～午後4時

相談員：ボランティア

直通電話/82-0400

福祉やボランティアの相談

月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時30分

電話/73-4431 FAX/73-8030

相談は、総合福祉センター3階の相談室
または1階の社協事務所までお越しください

社協情報紙 **やらがま** Vol.103

2014年6月号

発行/社会福祉法人 茅野市社会福祉協議会

編集/やらがま編集委員会

〒391-0002 茅野市塚原2-5-45

TEL (0266) 73-4431

FAX (0266) 73-8030

URL: <http://sharara.or.jp>

E-mail: support@sharara.or.jp

読者の声

・ゆうちゃんがうまれたとき、ままのおてつたいをしてくれてありがとう。
(宮川 6才 女の子)

・まさか初めて応募した「お年玉クイズ」で図書カードが当たるとは
思いませんでした。おまけに「読者の声」にも載せていただいて…！
本当にありがとうございました。これからも応援しています。
(豊平 20代 女性)

・例年になく大雪に見舞われ大変な冬でした。それでも陽ざしも大分
伸び、春の訪れを感じます。桜便りももうすぐ聞こえてきます。桜
咲く日を待ちつつ元気で過ごそうかと思っています。
(湖東 60代 女性)

・年明けとともに寒波と大雪に悩まされましたが、やっと近頃、春の
息吹を感じられるようになりました。大雪では社協の皆さんもご苦
勞されましたね。
(豊平 60代 女性)

・おもしろいクイズでした。当たりますように。(泉野 10才 女の子)

・先日はびっくりするほどの大雪で歩くのも車でも出掛けるのも大変で
した…。
雪かきをしながら、前方を社協さんの車がお年寄りを乗せて運転し
ているのが見えました。こんな雪の日でも一生懸命働いていっし
やるんだなと思い、頭が下がる思いでした。(泉野 50代 女性)

・今まで、何気なく赤い羽根共同募金等に募金していましたが、集ま
ったお金がどんなふうに使われているのかわかりませんでした。こん
な私でも地域の役に少しでも貢献できているんだな～と思い勝手な
がら嬉しくなりました。(玉川 20代 女性)

・今まで社協とは全く縁のない生活でしたが、子供が産まれ何かとお
世話になり社協のお仕事を知ることになりました。
これからお世話になると思いますし、協力出来ることがあれば参
加します。(北山 40代 女性)



今回のクイズ 使うのはどっち?

日ごろ使っている言葉ですが、正しいのはどちらでしょう。

- ① A 「万事休す」 B 「万事窮(きゆう)す」
- ② A 「短刀直入」 B 「単刀直入」
- ③ A 「以心伝心」 B 「意心伝心」
- ④ A 「御頭つき」 B 「尾頭つき」
- ⑤ A 「苦渋をなめる」 B 「苦汁をなめる」

応募要領

クイズの答え、住所、氏名、年齢(年代)、電話番号に
社協へのご意見、ご要望、やらがまの感想、つぶやきなど
一言添えて社協までお送り下さい。正解者の中から抽選で
3名の方に図書カードを差し上げます。

応募締め切り

6月20日

前回のクイズの答え

A

当選者

かしまあおいさん(宮川) 長田智子さん(玉川)
篠原三矢子さん(北山)

たくさんのご応募ありがとうございました。



社協情報紙 **やらがま** の発行にはみなさんの会費が使われています。